

1 市町村・タクシー事業者へのアンケート調査結果

資料3

アンケート調査の概要



市町村 アンケート

期間	令和5年12月13日～21日
方法	メールによる調査票の配布
対象	県内全24市町村 回収率 100%
内容	<input type="checkbox"/> タクシーサービスに関する課題 <input type="checkbox"/> タクシー事業者への支援 <input type="checkbox"/> タクシーサービスを補完する取組 <input type="checkbox"/> タクシー事業者と連携した地域住民の移動支援

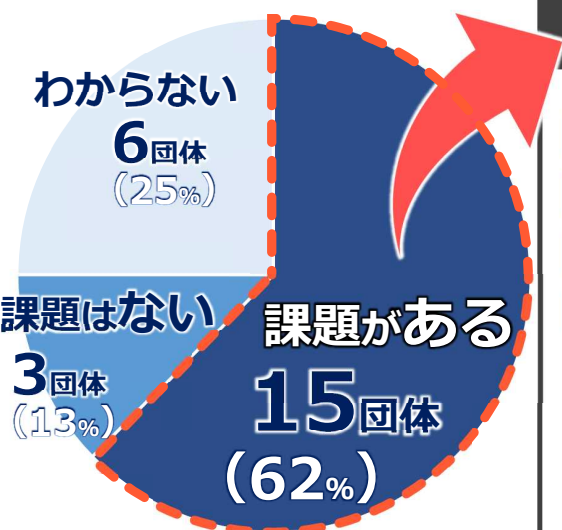


事業者 アンケート

期間	令和5年12月25日～令和6年1月18日
方法	郵送による調査票の配布
対象	法人 県内70社 → 回答 28社 回収率 40% 個人 県内28社 → 回答 15社 回収率 54%
内容	<input type="checkbox"/> タクシー事業を継続するための課題 <input type="checkbox"/> 令和5年9月運賃改定の事業への影響 <input type="checkbox"/> タクシーサービス充実のために取り組むべきこと <input type="checkbox"/> 移動支援・移動手段確保に関する意見 <input type="checkbox"/> タクシー事業に関する規制緩和 <input type="checkbox"/> 「デジタル行財政改革会議」の取組の方向性

2 市町村向けアンケートの結果 ①

Q タクシーを利用したい時に利用できない場合があるなど、サービスの提供に関して「課題」があるか？



課題

自由記述式

- 利用したいときに利用できない【7】
- 「早朝夜間」の配車が困難【5】
- 夕方などの「繁忙時期」の配車が困難【2】
- タクシー「事業者」が少ない【2】
- タクシー事業者の「運転手」が少ない【1】
- 「観光エリア」でタクシーがつかまらない【1】
- 運転手のマナーに差がある【1】
- 回送料金が必要な地域があり住民負担に格差【1】

項目選択式
「ある」or「なし」

3 市町村向けアンケートの結果 ②

Q 貴市町村内の「タクシー事業者の課題」は？

項目選択式
(複数回答可)

運転手をはじめ、従業員が高齢化しており、将来的な事業継続に懸念がある



運転手が不足し、利用者のニーズに対応できていない



運転手の募集をしても採用につなげていない



保有する車両の維持が困難になっている



その他 3



課題は特にない 2



分からない（把握していない） 6



- LPガススタンドが減少し、給油できず運行できない時がある
- 収益の確保が困難
- 交通圏の関係で増車したくても増車できない、また、増車したとしても、運転手の確保が困難

4 市町村向けアンケートの結果 ③

Q タクシーサービスの維持充実を図るために貴市町村が「事業者を支援する」としたら、必要と考える施策は？

項目選択式
(複数回答可)

利用者に対する
タクシー運賃の補助・支援



運転手確保のための
二種免許の取得支援



施設整備（職場環境の改善）
への支援



サービス提供エリアの拡大に向けた支援（役場庁舎の一角をタクシーの営業所等として貸与する等）



運転手確保のための
採用活動・PRへの支援



その他 4



特に考えてない 8



- 過去に応援金を交付
- 財源を含め、他の市町村の動きを参考にしたい
- 乗合タクシーの導入
- 事業を継続できる最低限の支援

5 市町村向けアンケートの結果 ④

Q 地域の移動手段を確保するため、貴市町村がタクシーサービスを「補完する取組」をするとしたら、必要な施策は？

項目選択式
(複数回答可)

自家用有償旅客運送（道路運送法第78条第2号）の導入や拡充



12

一般ドライバーが自家用車を使い顧客を有償で送迎するライドシェアの導入



5

道路運送法第78条第3号による自家用有償旅客運送の前提となっている「公共の福祉を確保するためやむを得ない場合」の考え方の拡大や要件の明確化



2

自動運転による輸送サービスの導入



1

その他



- デマンド交通等の整備
- すでに自家用有償旅客運送事業を実施している など

特に考えていない

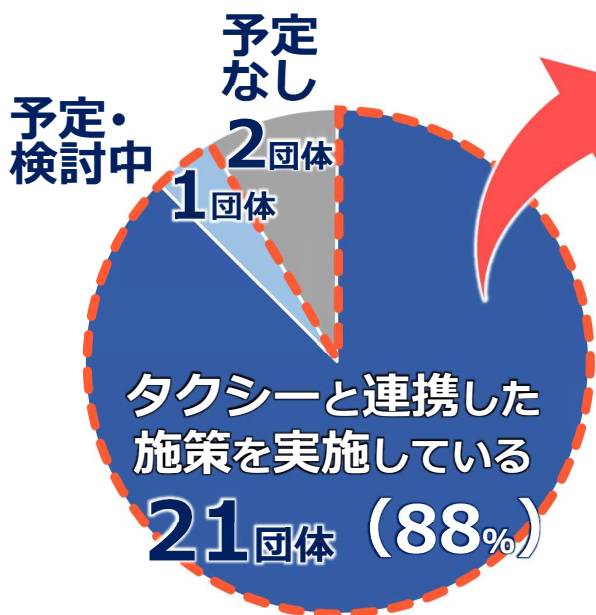


9

5

6 市町村向けアンケートの結果 ⑤

Q タクシー事業者と連携した地域住民の移動支援などの「施策の有無」



取組内容

自由記述式

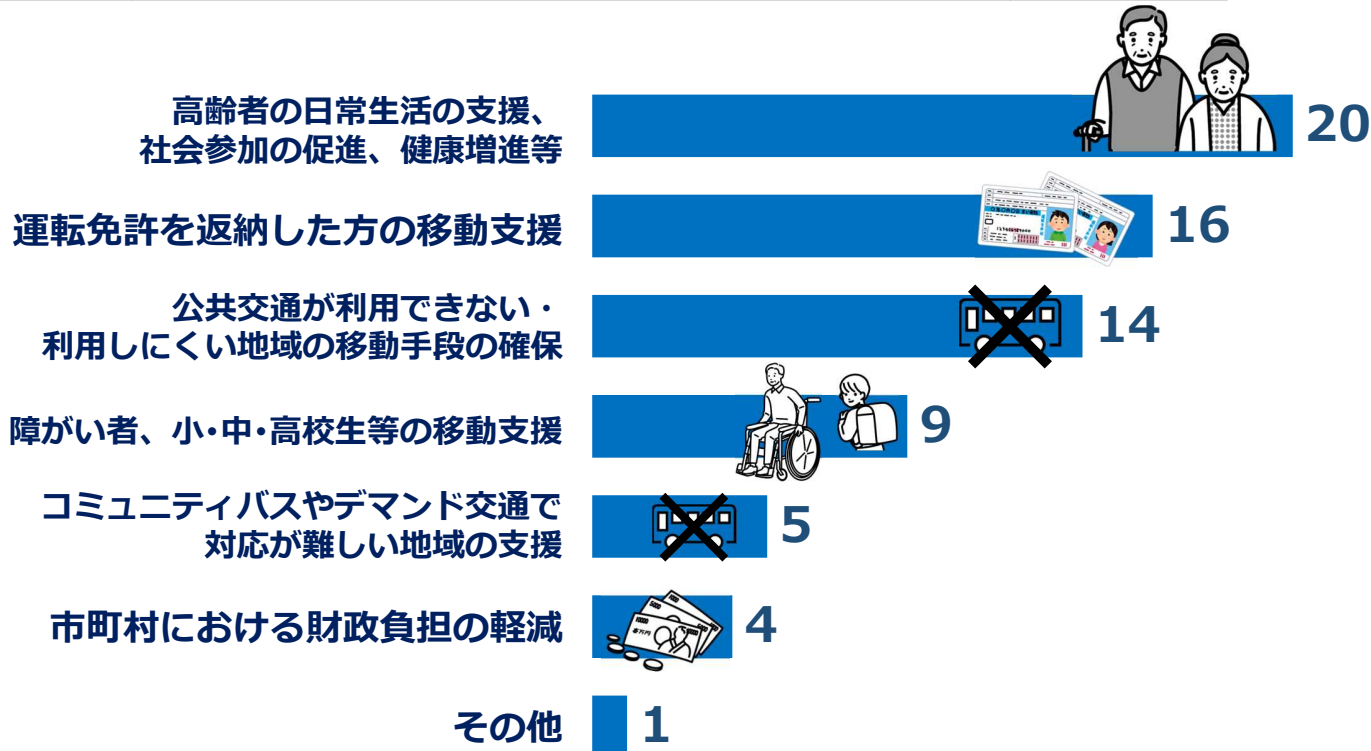
- 高齢者等へのタクシー利用券の配布や料金助成【14】
- タクシー事業者によるコミバスやスクールバスなどの運行【11】
- 「地域自主運行バス」への支援【1】
- 「営業区域」の変更【1】

項目選択式

7 市町村向けアンケートの結果 ⑥

Q 貴市町村で行っている施策の「目的」は？

項目選択式
(複数回答可)

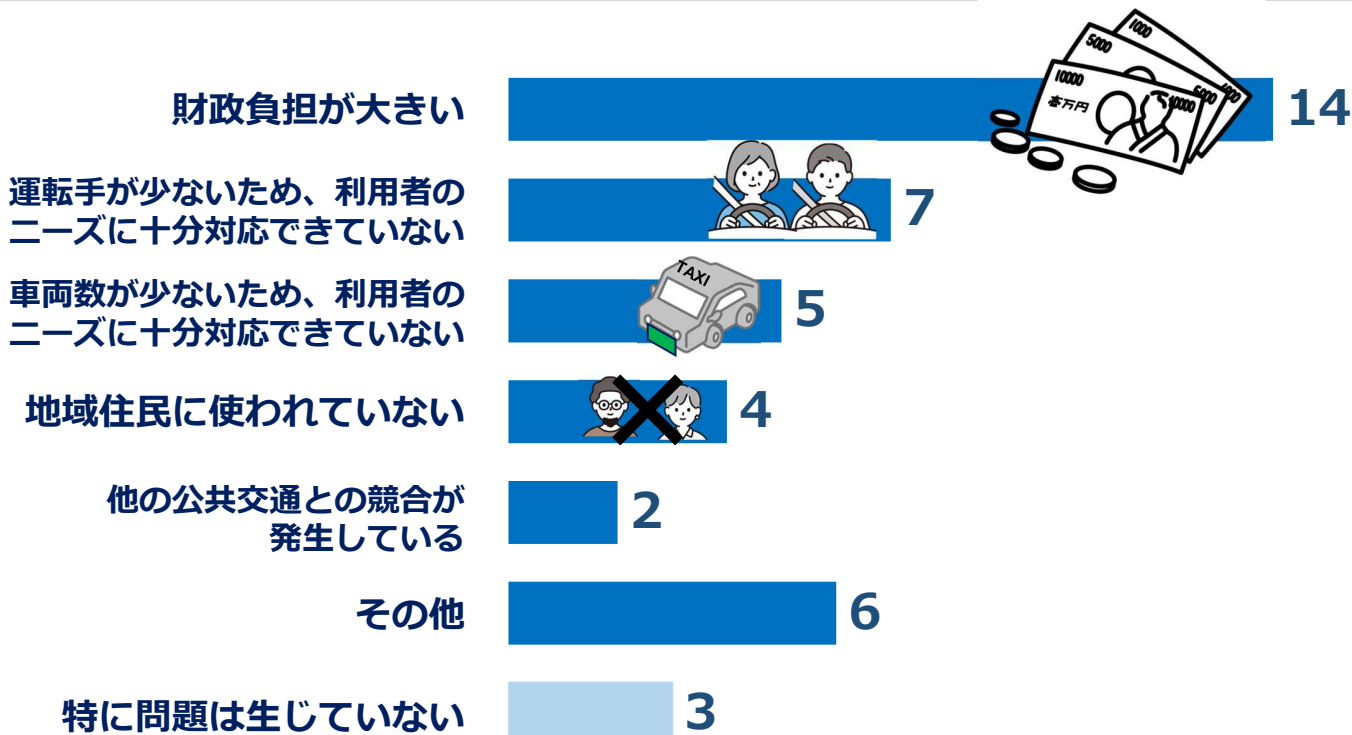


7

8 市町村向けアンケートの結果 ⑦

Q 貴市町村で行っている施策を「実施する上での課題」は？

項目選択式
(複数回答可)



8

9 事業者向けアンケートの結果 ①

事業者の規模 (回答者 N=28社)

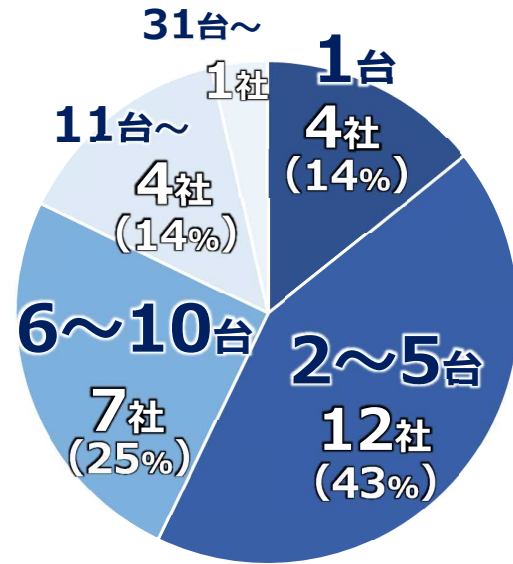
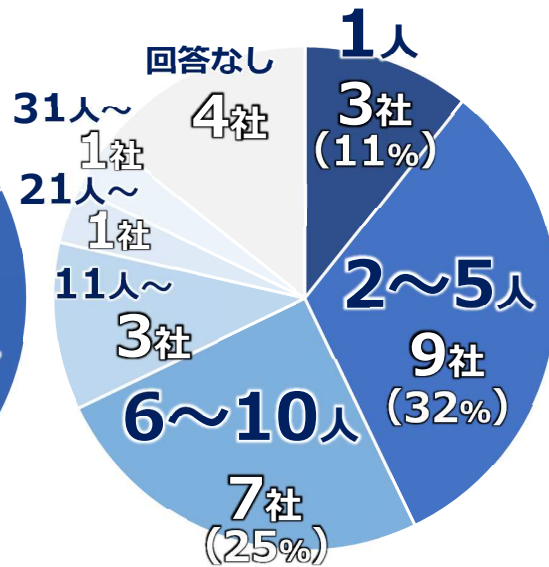
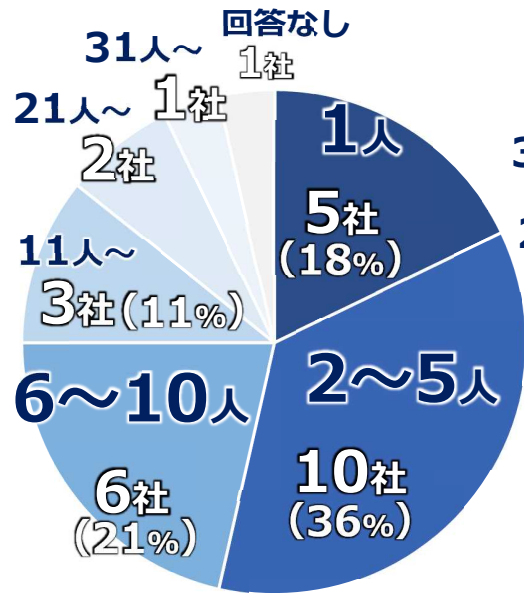
従業員数



運転手数



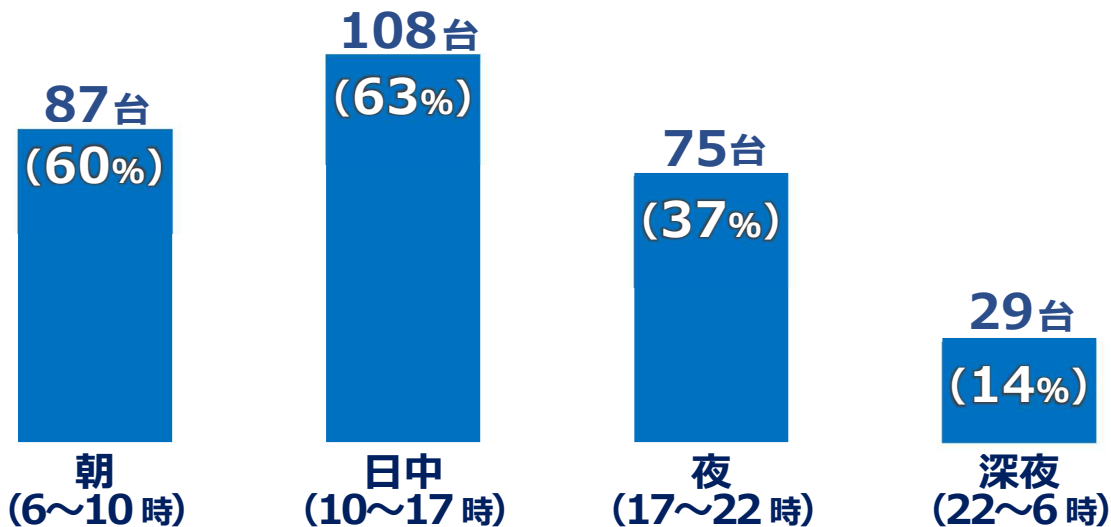
保有台数



9

10 事業者向けアンケートの結果 ②

営業時間中の「稼働車両数」と「稼働状況」



■ グラフ上の台数：アンケートの「営業中の稼働車両数」を時間帯ごとに合計した車両数 (一部の時間帯のみ営業している事業者の車両を含めて集計)

■ カッコ内の「%」：各事業者の時間帯ごとの「稼働割合」を平均した数値

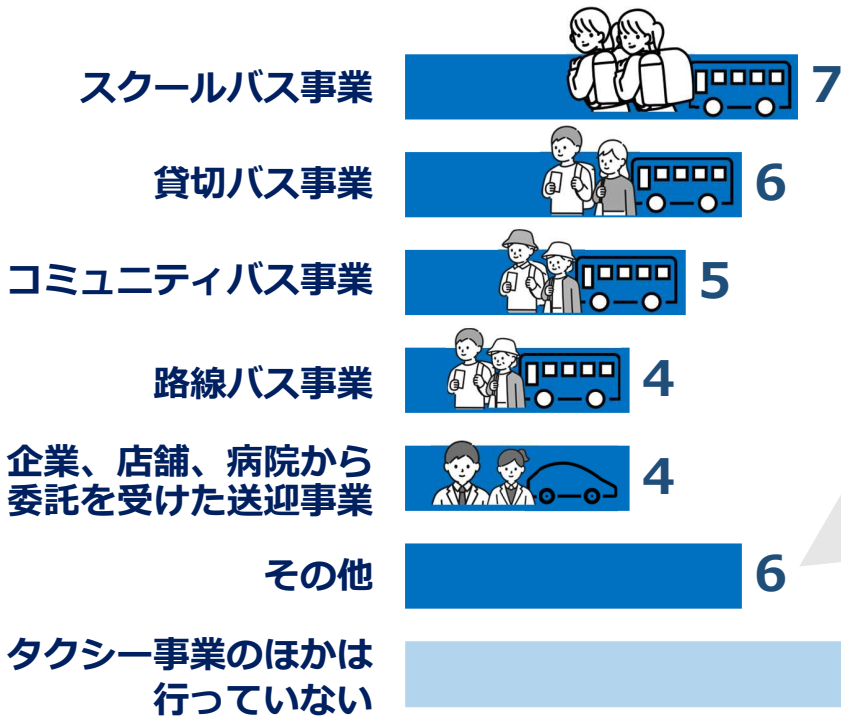
※稼働割合：時間帯ごとの「稼働車両数」÷ 事業者が保有する「営業用車両の車両数」

10

11 事業者向けアンケートの結果 ③

Q タクシー事業の他にしている「**輸送サービス事業**」は？

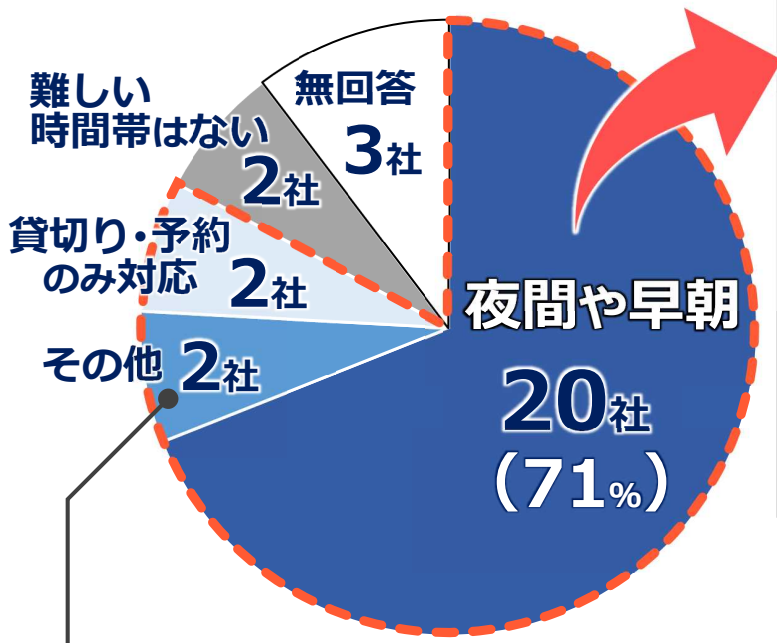
項目選択式
(複数回答可)



- デマンドタクシー
- ドライバー派遣
- 介護タクシー
- 一般貨物自動車（霊柩車）
- 自家用有償受託業務
- 給食車

12 事業者向けアンケートの結果 ④

Q 貴社の交通圏内で営業が**難しい**「**時間帯**」は？

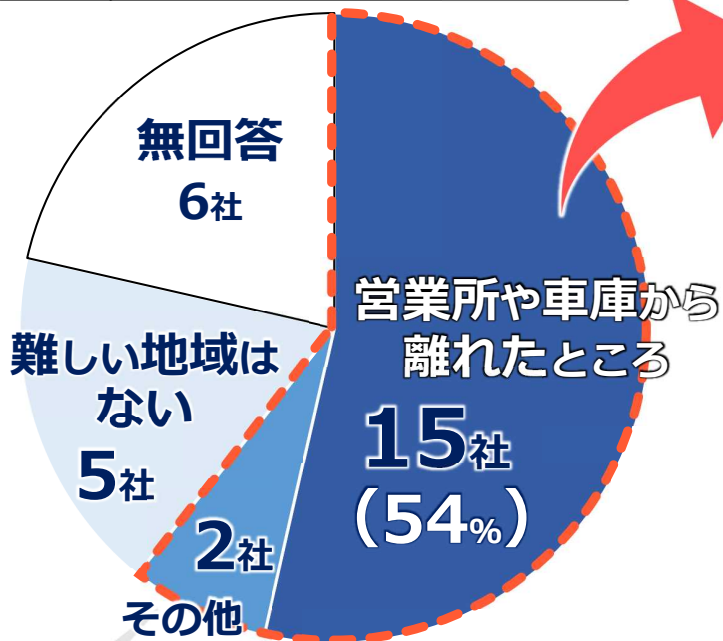


Q 難しい「**要因**」は？

- 需要が少ない【10】
- 運転手の不足【5】
- 運転手の高齢化【2】
- 2024年問題で拘束時間が短縮になると営業継続が難しい【2】
- 記載なし【6】

- 土日祝日
- 予約・配車が重ならなければ無い

Q 貴社の交通圏内で
営業が「難しい地域」は？



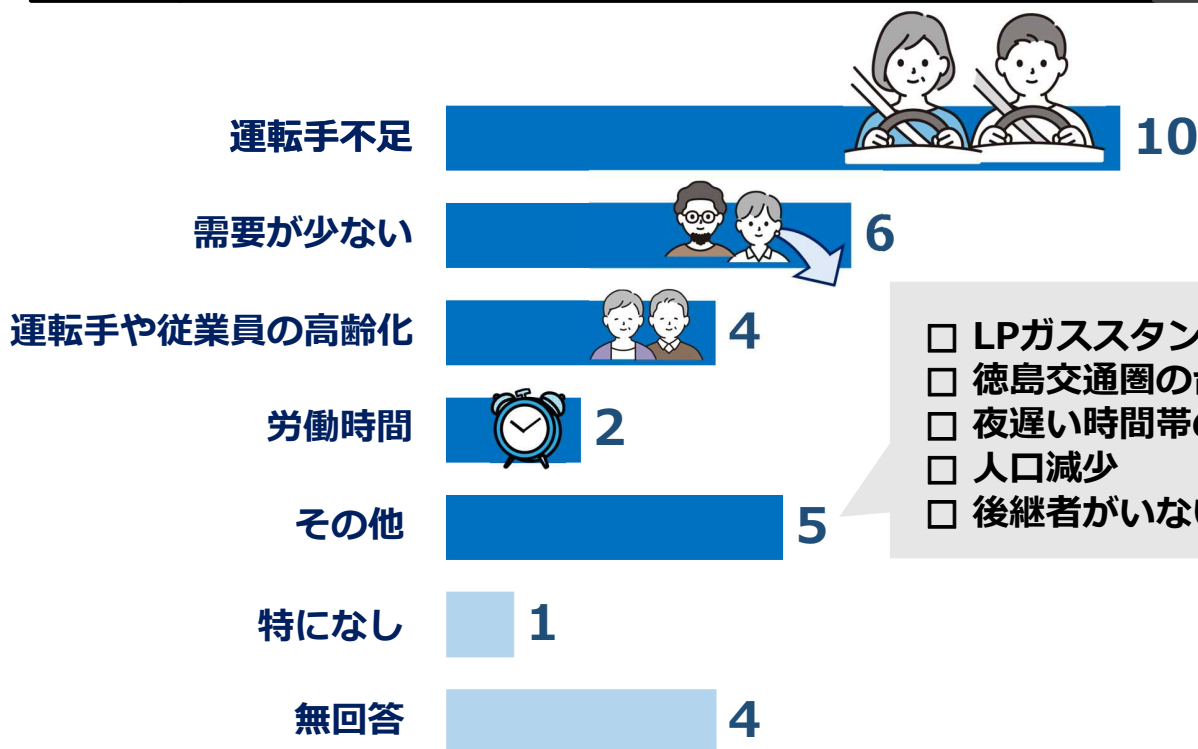
Q 難しい「要因」は？

- 配車するために時間を要する【9】
- 遠方からの依頼で短い距離への依頼への対応は厳しい【2】
- 車庫と営業所の距離が離れているため時間がかかる【1】
- 記載なし【6】

- 交通圏が決まっている
- 車庫と営業所の距離が離れているため時間がかかる

13

Q そのほか、事業を継続するに当たっての課題は？ 自由記述



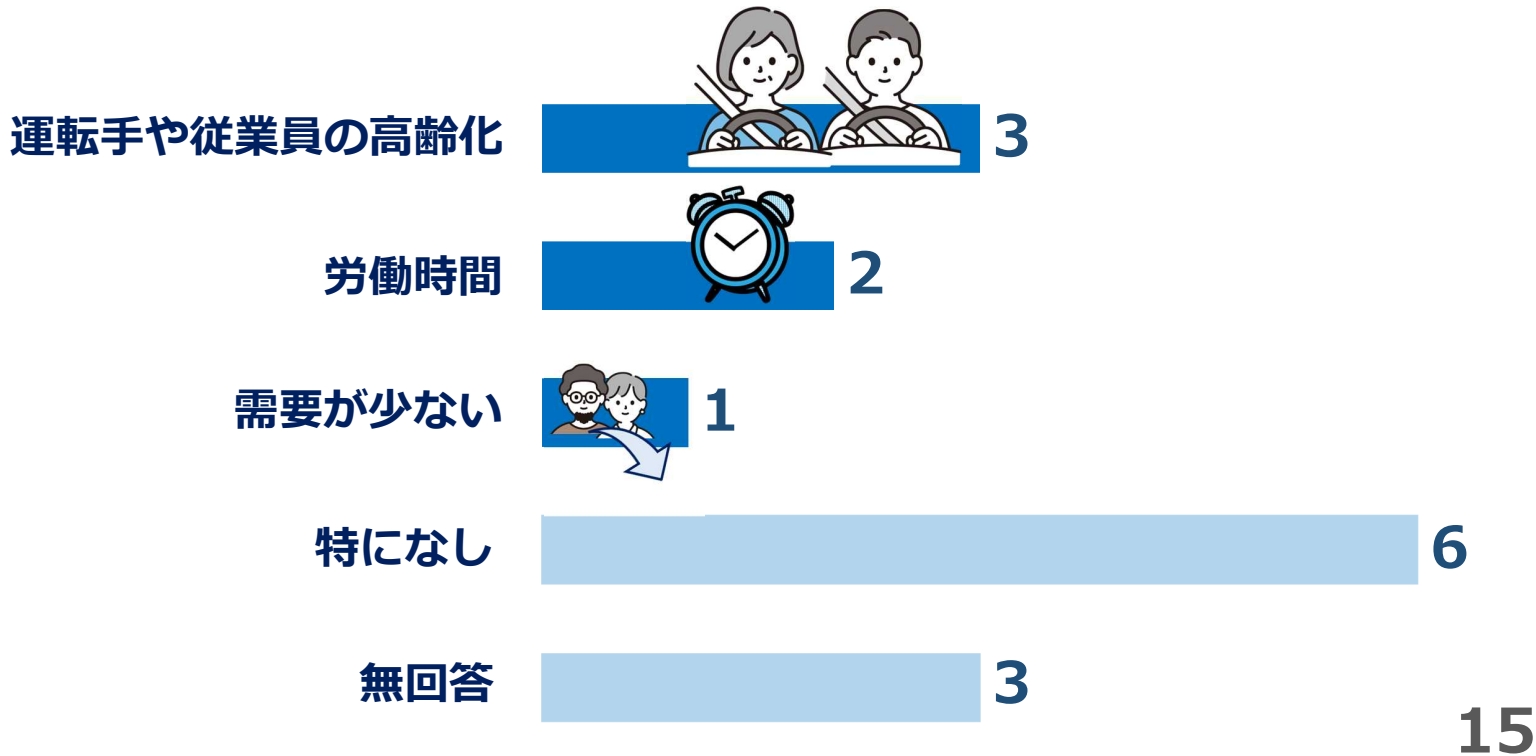
- LPガススタンドの営業時間短縮
- 徳島交通圏の台数規制
- 夜遅い時間帯の仕事は断る
- 人口減少
- 後継者がいない

14

15 事業者向けアンケートの結果 ⑦

個人
タクシー

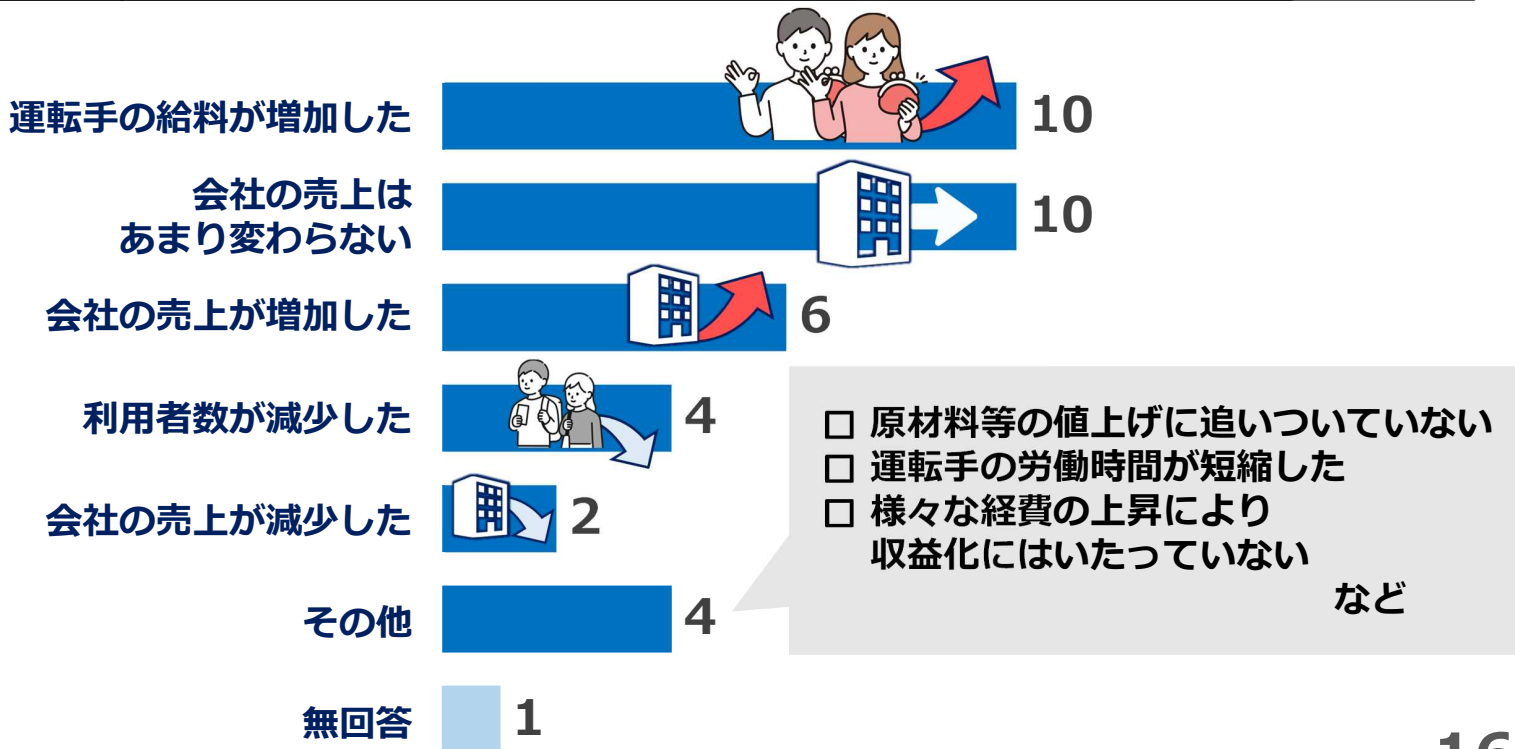
Q そのほか、事業を継続するに当たっての課題は？ 自由記述



16 事業者向けアンケートの結果 ⑧

法人
タクシー

Q 「令和5年9月の運賃改定」は、事業運営への影響があった？ 自由記述



Q 「令和5年9月の運賃改定」は、事業運営への影響があった？

自由記述

売上が増加した



売上はあまり変わらない



影響あり



無回答



17

Q 運転手の確保など、タクシーサービスを充実していくために取り組むべきことや取り組みたいことは？

自由記述

運転手の確保



従業員の待遇改善



デマンド式の効率的な配車



タクシー業界のイメージ向上



その他



特になし



無回答



徳島交通圏のため増車不可
 人口が減少しており難しい
など

18

Q

運転手の確保など、タクシーサービスを充実していくために
取り組むべきことや取り組みたいことは？

自由
記述

待遇改善



交通圏の拡大



デマンド式の効率的な配車



運転手の確保



第二種免許を取りやすくする



その他



特になし



無回答



- スマホを活用しサービス向上
- 県主導の「ドライバーアカデミー」の創設

19

Q

地域住民や観光客の方などの
「移動支援・移動手段の確保」に関するご意見【1/2】

自由
記述

- 徳島市福祉タクシーのようなものを障害がなくても、65歳以上の人に配布するなど。
- 配車場所等の拡大化
- 相乗り
- 特に移動に困っているとは思わない。
- タクシー運転手の日雇いや派遣社員などの受け入れを行政に検討いただき、可能になればいい。
- 一般乗用旅客自動車運送事業で14人乗り車両などの保有及び営業を認めてみては。
- 一般乗用旅客自動車運送事業でも国土交通省の許可の必要をなくし、乗り合いを可能にしてみてもいい。
- ドライバーになるためのハードルを下げたい。
- 定期便を公共施設、スーパー、病院など廻ることができればいい。
- 自家用有償の利用、スポンサー式乗合バスなど、新たな方式により持続可能な路線を確保したい。
- タクシー車両に余裕がないので、地元住民の病院への送迎以外に配車は難しい。
- 郡部では需要のほとんどが高齢者で、高齢者の方は少しの移動も難しい。巡回バスなどを走らせても個々に対応しなければ意味がないと思います。

20

21 事業者向けアンケートの結果 ⑬

法人・個人
タクシー

Q 地域住民や観光客の方などの
「移動支援・移動手段の確保」に関するご意見【2/2】

自由
記述

- ボランティアならできると思う。
- 山間地域での有償事業（タクシーがない）は必要だと思います。
- 観光地における営業車専用の駐車場の設置を望む。
- 交通圏の拡大
- スマホが主流となっているので、アプリ等を活用した移動手段が整備されればと思います。
- 交通圏をなくすか拡大をすれば移動支援・手段はできます。
- 営業区域には観光客が少ない。
- 町、村単位の小さなコミュニティにて既存の事業者などのチラシを配布するなど。

21

22 事業者向けアンケートの結果 ⑭

法人・個人
タクシー

Q 令和5年10月から順次行われているタクシー事業に関する規制緩和について
（1）規制緩和の内容について期待すること【1/2】

自由
記述

- 外国人ドライバーはOK
- ライドシェアは管理等の問題あり
- 普通一種免許でもタクシーに乗れるようにすれば、乗務員不足を解消できるのではないかと思います。
- 自家用自動車を「事業者協力型・自家用有償旅客運送」の活用促進、交通空白地の目安の提示により活用することができるようになることで、観光と重なった場合の地域の方々の足が確保できるようになることに期待する。
- 普通免許の方をタクシードライバーにする場合、二種免許取得費用約30万、その間の賃金保障、側乗研修の時給、タクシー協会での研修約2万、適性検査等で約50万、二種免許の撤廃等、現状かかる費用負担を減らして欲しい。
- 人材確保のための規制緩和なので、その点に期待する。事故とサービスの低下（トラブル等）を懸念するが。
- 運行区域を緩和
- タクシー車両の増車ができない状況（徳島交通圏）で、ライドシェアが認可されるのは、不可解ではあります。

22

Q

令和5年10月から順次行われているタクシー事業に関する規制緩和について
(1) 規制緩和の内容について期待すること【2/2】

自由
記述

- 営業車の毎年車検を、2年に1回にしてほしい。
- 規制緩和は必要ありません。
 タクシーが間に合わないのは、アスティで何千人かのイベントがあるときと夜の秋田町の深夜1時~2時あたりだけです。
 イベントのときは自治体がマイクロバスを用意するとか、秋田町も次々とタクシーが帰ってくるので問題ありません。
- 交通事故のないことを祈ってます。
- まずすることが他にあると思う。
- ライドシェアは無理がある。先にすることがあると思う。
- 何のための二種免許かわからない。
- ライドシェアは反対。昔と同じようになる。
- 内容が難解すぎで現実的ではない。
- 乗り合いタクシーの推進。
- 良いと思う。
- 基本的には反対です。

23

Q

令和5年10月から順次行われているタクシー事業に関する規制緩和について
(2) 規制緩和の内容を活用した取組の実施状況（予定含む）

自由
記述

- 外国人の登用
- 未定ですが、「事業者協力型自家用有償旅客運送の活用促進」や「交通空白地の目安の提示」について活用できるように検討したい。
- 行う（状況に応じて）。運行管理と配車センターの新設までが理想。
- 過疎地にて増車をしたいと考えています。
 問題解決がライドシェアしかないのであれば、受け入れるしかないと考えます。
- 規制緩和をすることが間違っています。
- 地方での交通圏の撤廃。個人タクシーの資格要件の緩和。
- 地方での交通圏をなくしてほしい。
- 営業区域を統合すれば良いと思う。
- 忙しいより暇な時が多い。

24

Q

令和5年12月に国のデジタル行財政改革会議から示された
「タクシー・バス等のドライバーの確保、地域の自家用車・ドライバーの活用」
へのご意見【1/5】

自由
記述

- 車の管理等、ドライバーの管理ができません。
- 現在、厳格な規制のもと営業している既存事業者にとって、ライドシェアは反対。なおかつ、ライドシェア運転手の運行管理をタクシー事業者に押しつけるのは無理筋。タクシー乗務員に必要なのは、技術力よりも危険を予見できる注意力。二種免許制度をなくせば、乗務員は増えます。
- ライドシェアで自家用車を利用した乗客・乗務員は次回からアプリやタクシー会社を通さずに直接連絡を取り、白タク行為につながる恐れがある。
- タクシー会社の負担が増えないか？現在の運転手の賃金は守られるか？
- 仕事内容が同じなのだから、タクシー運転手を第一種免許で乗務できるように乗務員証を廃止し、雇用契約するのであれば、タクシー乗務ができるように。ライドシェアの法律がよくわからない。
- 全てにおいて良いことだと思います。
- 基本的に反対です。

25

Q

令和5年12月に国のデジタル行財政改革会議から示された
「タクシー・バス等のドライバーの確保、地域の自家用車・ドライバーの活用」
へのご意見【2/5】

自由
記述

- 弊社のような山間部の地域では、配車アプリのような導入コストが発生するようなシステムはあまり必要性がないので、電話で対応可能なシンプルなシステムを構築して導入できるようにしてほしいです。又は、希望する会社には、配車アプリ関連導入費用の全額補助、及び導入後の維持管理費の補助も検討してほしい。
- 普通免許の方をタクシードライバーにする場合、2種免許取得費用約30万、その間の賃金保障、側乗研修の時給、タクシー協会での研修約2万、適性検査等で約50万、二種免許の撤廃等、現状かかる費用負担を減らして欲しい。
- 各トラブルの発生時の対応ができません。
- 交通事故の際、青板（タクシー）と普通車とではタクシーの方が保険も高いので、普通車で事故が発生した場合は心配。
- 売上げが減りそうで困る。
- サービスの低下に繋がる可能性があるため、留意する。
- 二種免許取得にかかる日数を短く、費用を補助もしくは安くしてほしい。

26

Q

令和5年12月に国のデジタル行財政改革会議から示された
「タクシー・バス等のドライバーの確保、地域の自家用車・ドライバーの活用」
へのご意見【3/5】

自由
記述

- ドライバーの確保については、二種免許取得が大きな足かせ。
ライドシェア制度については、運行管理をタクシー会社が行うことで、
タクシー事業者の経営を圧迫しないように、
共生できるようにしてほしい（値崩れ防止）。
- 利用者が少ない上に、ライドシェア制度で
今のバス、タクシー事業者がなくなるのでは？
- 50年前は7台でしたが、今は2台で夫婦でドライバーをやっています。
ドライバーを雇用する程の需要がありません。
都市部とは事情が違います。
事業を継ぐ者がいなければ、将来的には必要になってくるかもしれません。
- 二種免許を持たないドライバーが人を乗せるのは反対。
- 時間に余裕がある高齢者しか集まらないと思います。事故のないことを祈ってます。
- ライドシェア反対。
- ドライバー不足解消には良いと思います。後継者移行もスムーズになると思います。

27

Q

令和5年12月に国のデジタル行財政改革会議から示された
「タクシー・バス等のドライバーの確保、地域の自家用車・ドライバーの活用」
へのご意見【4/5】

自由
記述

- ライドシェア・Uターン・Iターンする前にまずすることは、
徳島では9地域の交通圏があり、これをなくすか2地域にすれば必要なくなると思います。
- ライドシェア反対。
- ライドシェア・Uターンする前に、徳島の9地域の交通圏をなくしてほしい。
- 徳島県内は営業区域が多数あるので、統合してもらいたい。
ライドシェア制度の導入は問題ありだと思う。
- するのであれば、免許か許可制にしたらいいと思う。
- 安全面の保証がない。
- 現在の交通圏（営業区域制限）などをなくし、県内全てで営業可能にしてはどうか。
その方がスピード感があるのでは。
- タクシーアプリデータの活用。
- 良いと思う。
- 運転手の減少により、ある程度はライドシェアもしょうがないと思いますが、
安全面を考えてください。

28

Q

令和5年12月に国のデジタル行財政改革会議から示された
「タクシー・バス等のドライバーの確保、地域の自家用車・ドライバーの活用」
へのご意見【5/5】

自由
記述

■ アプリ配車も参加したことがあります。せっかく配車で迎えに行ったのに客がおらずキャンセル、又は他のタクシーが通ったので乗りましたとか、間違い電話やいたずら電話とか問題だらけです。

素人が自家用車を使って客を運ぶと聞いたことがあります、

- ・ 道は知っていますか？
- ・ 接客はできますか？
- ・ 男女誰でもできますか？
- ・ 年齢制限はありますか？
- ・ ナビがあるから大丈夫と言う人もいますが、例えばお寺を行き先にしても寺の裏や横に着いたり、仕事ができない場合があります
- ・ 料金はどうなりますか？
- ・ 自家用車にタクシーメーターをつけるのですか？
- ・ 保険に入っていますか？
- ・ 一般の自家用車と見分けがつくのですか？

現存する正規のタクシーとの摩擦は避けられないと思います。